申請日　　2024年　　月　　日

**第１回「がん研究フロンティア基金」研究助成応募用紙**

応募締切：2024年6月16日（日）17:00

※以下、応募用紙作成上の注意点です

* 各項目内の朱筆部分は記述における留意点等です。朱筆部分はこちらの記述を含め全て削除の上で、応募用紙を作成してください。
* 各項目の記入スペースやフォント・文字の大きさは仮に設定してあるものです。ページ数制限内で必要に応じて適宜変更してください。（ただし、文字の大きさは基本10ポイント以上を用いてください。）
* 必要に応じて図や表などを挿入して頂いても結構です。
* 本様式は、上記各項目中の図・表などを含め、**10ページ**を上限とします。

― 目次 ―

§ 1. 申請者情報

§ 2. 機関担当者情報

§ 3. 申請研究の概要

§ ４. 申請研究の詳細

§ ５. 助成金の使用計画の内訳　→　別途Excel様式で提出

§ ６. 申請者の確認事項、実績

§ ７. 研究者としての展望

§ ８. 個人情報の取り扱いについて

**§１．申請者情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名 |  |
| 氏名よみがな |  |
| 研究者番号 | ※e-Rad記入等に用いる研究者番号を記入してください。 |
| 生年月日・年齢 | 年は西暦を使い、2024年10月1日 現在の年齢を記入してください。年　　　月　　　日（　　　歳） |
| 所属機関名 | 法人格を含めた正式名称を記入してください。 |
| 所属部署 | 研究科／専攻／学部／学科、部署／施設、等。抜け漏れなく記入してください。  |
| 職名 | 教授／准教授／講師／助教、研究員、等。抜け漏れなく記入してください。 |
| 所属部署の所在地 | 〒 |
| 電話番号 | 申請者に確実に連絡できる電話番号を記入してください。携帯電話も可です。 |
| メールアドレス |  |

**§２.　機関担当者情報**　契約や会計事務に関する連絡先を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 部署名 |  |
| 職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | 「§1. 申請者情報」の所属部署の所在地と異なる場合に記入してください。 |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

**§ ３．申請研究の概要**

* § ３．申請研究の概要は、**１ページ以上２ページ以内**で記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １. | 研究課題名 | * 目標とする研究成果などが分かる様な具体的且つ簡潔（40字以内）な課題名としてください。
* 助成電子申請システム「Graain」へはこちらに記入した課題名と同じものを入力してください。
 |
| ２. | 助成申請額 | * 研究計画に基づき、助成期間中に使用予定の金額を年ごとと合計を記入してください。金額は、年間500万円、助成期間合計で1,000万円までとします。
* 使用内訳については「§５. 助成金の使用計画の内訳」に詳細を記載してください。

2024年度（2024.10.1～2025.9.30）：　　　　万円2025年度（2025.10.1～2026.9.30）：　　　　万円合計　　　：　　　　万円 |
| ３.  | 研究の概要助成期間中に実施する申請研究の内容を、**専門的な知識を有しない方にも分かるよう、平易かつ明解な文**章で記載してください。黒丸項目に沿って、項目毎に記入してください。 | ・研究の背景本研究に関連する現在の研究状況（これまでに分かっていること、これまでの研究では何が不足しているのか）を簡潔に記載してください。・研究の目標・狙い背景を踏まえ、本研究では何を目指して研究を行うのか、２年間で達成したい目標、及び、この研究で得られる成果が、がんの新たな予防・診断・治療に資すると考えられる点を記載してください。・研究内容の要約詳しい研究計画は「§ ４. 申請研究」の詳細で記載しますので、ここでは専門的な知識を有しない方にも分かるよう、どの様なアプローチを用いて研究を実施し、その結果としてどのような成果が得られると考えているのか、を簡潔に記載してください。・研究の独自性・新規性本研究の独自性・新規性として、類似研究との相違点を中心に記載してください。・研究の独立性本研究が、所属する研究組織内においてどの様な位置づけとなっているのか記載してください。・研究助成金の必要性本研究に関わる研究費の獲得状況などから、本基金の助成金を必要とする理由を記載してください。 |

**§ ４．申請研究の詳細**

* 研究計画に関して、その詳細をできるだけ具体的に、３ページ以内で記述してください。
* こちらでは専門的用語などを使用して結構です。研究項目を挙げ、その項目ごとに具体的な研究方法、期待される研究結果、得られた成果が研究計画全体の中で占める意義、研究のタイムスケジュールとマイルストーンを記載してください。タイムスケジュールは半年程度ごとに、マイルストーン（達成目標）は中間時点である１年経過時点において「得ておきたい成果」と想定して記載してください。
* 必要に応じて図や表を適宜挿入して構いません。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究内容と研究計画 | ＜研究項目１：　　　　＞　←具体的な研究項目を記入してください。・研究方法：・期待される成果：・研究計画上の意義：・タイムスケジュールとマイルストーン：＜研究項目２：　　　　＞　←具体的な研究項目を記入してください。・研究方法：・期待される成果：・研究計画上の意義：・タイムスケジュールとマイルストーン：＜研究項目３：　　　　＞　←具体的な研究項目を記入してください。・研究方法：・期待される成果：・研究計画上の意義：・タイムスケジュールとマイルストーン：＊以下、必要に応じて、研究項目を追加し、適宜同様に記載してください。 |

**§ ５．助成金の使用計画の内訳**

※ 別途、所定のExcel様式に記載し、提出してください。

**§ ６．申請者の確認事項、実績**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １. | 確認事項（機関承認、倫理関係、研究公正） | * 研究の円滑・迅速な契約や実施に関連して、以下の各項目に関して確認いただくことが必要です。所属機関や各種倫理委員会、官庁からの承認や許可について確認し、該当欄にチェックマーク（☑）にて記入ください。

以下の各項目の該当する回答にチェックマーク☑をご記入ください。A-1. 当研究の実施に関し、機関からの承認が得られているか？（特に機関による会計対応や間接経費取扱い）：□得られている　　　□得られていないA-2. 「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に沿っているか？□該当しない　　　　□沿っている　　　□沿っていないA-3．「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に沿っているか？□該当しない　　　　□沿っている　　　□沿っていないA-4．「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に沿っているか？□該当しない　　　　□沿っている　　　□沿っていないA-5．「動物実験等の実施に関する基本指針」に沿っているか？□該当しない　　　　□沿っている　　　□沿っていないA-6. その他、研究を遂行する上で勘案すべき関連指針や法律・法令等があるか？□特に無い　　　　　□有る：（指針等の名称：　　　　　　　　　　）A-6-1.　またその指針／法律／法令に沿っているか？□沿っている　　　　□沿っていないA-7．研究機関の定める研究公正指針などを遵守しているか？　□遵守している　　　□遵守していないA-８．現在、公的研究費において応募及び参加資格制限等の措置の対象者になっていないか？　□対象者になっている　□対象者になっていない |
| ２. | これまでに発表した主な研究論文 | 応募者が、これまでに学術誌等に発表した査読済み論文等のうち、自らが第一著者、（複数が筆頭執筆者となっているものも含めます）、または最終責任著者となっているものから、代表的で重要と考える論文１報以上５報以内を記載してください。論文の掲載が決まっているもの（in press）も含めて頂いて結構です。１）　２）　３）　４）　５）　 |
| ３. | 学位本研究助成は、原則、博士号取得後10年以内の研究者を対象としています。 | * 博士号取得後10年以上が経過している場合や博士号を取得していない場合（大学院在学中も含む）は、「§７. 研究者としての展望 ２.アピールポイント」で勘案すべき理由を説明してください。

取得学位：博士（　取得分野を記入してください。　）　取得機関：（　　　取得機関名をしてください。　　　）　　　　　　　学位取得年月：２０　　年　　月　学位論文名：（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ４. | これまでに獲得した研究助成金 | 申請者が、応募用紙提出時点で、受領済み、現在受けている、もしくは内定済みの研究助成をすべて抜け漏れなく記載してください。記載に当たっては、研究助成金名（助成元名称や助成制度名）、研究課題名、助成を受けた、または、受ける予定金額の総額（万円単位）、研究期間、を記載してください。* 分担研究者としての研究助成金も記載対象です。この場合の「研究助成金総額」には、分担研究者として分配された金額の総計金額を記載してください。
* 複数年の助成が決まっている場合は、その総額を記載してください。
* 抜け漏れなく記載してください。未記載の獲得助成金が判明した場合は書類不備となる場合がございます。
1. これまでに獲得した研究助成金の合計金額：（　　　　　）万円
2. 現在助成を受けている・内定済みの助成金の合計：（　　　　　）万円

《個別の研究助成金内訳》１）研究助成金名（助成元／助成制度）：研究課題名：研究助成金の金額総額：　　万円研究期間：２０　　年　　月　〜　２０　　年　　月役割（代表/分担）研究者２）研究助成金名（助成元／助成制度）：研究課題名：研究助成金の金額総額：　　万円研究期間：２０　　年　　月　〜　２０　　年　　月役割（代表/分担）研究者３）研究助成金名（助成元／助成制度）：研究課題名：研究助成金の金額総額：　　万円研究期間：２０　　年　　月　〜　２０　　年　　月役割（代表/分担）研究者＊以下、助成を受けた研究助成金の数に応じて項目数を増やしてください。 |

**§ ７．研究者としての展望**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １. | 本助成研究終了後の展望「自分に向けたステートメント」として10年後に自らが目指す研究者像を記載してください。 | 研究者としての自らの将来や研究課題への＜想い＞を自由に述べてください。本研究終了後、５～10年後にこの研究がどのように発展していくと考えているのか、自らが期待している研究課題の将来像（アカデミアや社会への影響、など）を記載してください。 |
| ２. | アピールポイント | 申請に当たり、申請に関する状況の申し出（ライフイベントなど応募資格の例外規定の適用を希望する場合の説明）を記載してください。選考委員にアピールしたい点、研究に関連する社会課題への貢献や活動参加への意識・実績などがあればこちらに記載ください。 |

**§ ８．個人情報の取り扱いについて**

|  |  |
| --- | --- |
| 個人情報の取扱右のいずれかに〇を記入してください。 | 募集要項に記載されている「個人情報および応募書類に記載された情報について」に同意の上、申請します。はい　・　いいえ |

以上